832 kgの液体キセノンを用いたXMASS-1検出器でデータ収集を継続している。2013年11月からの1年4ヶ月間のデータを用いて季節変動による暗黒物質探索を行い、DAMA/LIBRAが主張する季節変動をほぼ排除する強い制限を与えた。Xe-124の二重電子捕獲の探索では半減期に対し世界最高の制限をつける等、XMASSの特徴を活かした多様な物理解析を展開している。また、次期検出器のために表面BGを削減する研究も進めている。